

かんたん設置マニュアル

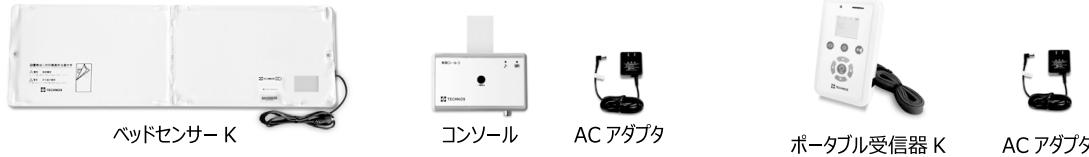
家族コール 3B・ポータブル | HKPT-3B

■起き上がりをお知らせ！

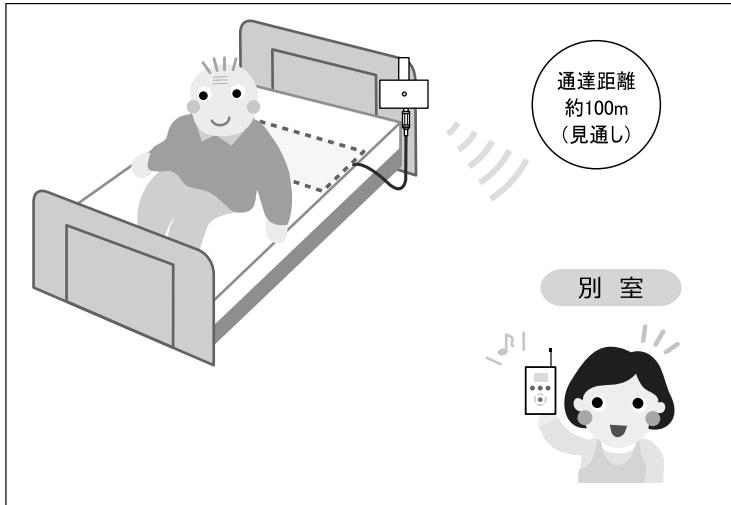
■工事不要で簡単設置！

※本画面は取扱説明書の補助資料です。
ご使用前は必ず取扱説明書をご覧ください。

■標準構成



■設置・接続と運用のポイント



| ポータブル受信器 K の設定

電源ボタンを長押しして電源を入れてください。

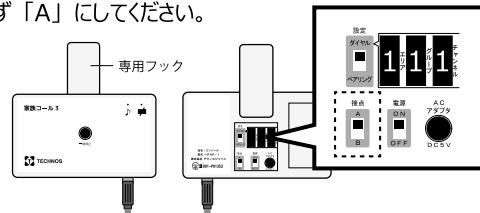
*各設定方法は取扱説明書をご覧ください。

| コンソールの設置と接続

①センサーをコンソールのジャックに差し込んでください。

②フックで取り付け、電源を入れてください。

*接点スイッチは必ず「A」にしてください。



| ベッドセンサー K の設置

マットレスの上、シーツの下に設置し固定してください。

○ ベッドに対し横向き ○ 肩から背中に設置



✗ ギヤツチアップの際に折れ曲がってしまう



✗ ベッドに対し縦向き



✗ お尻にかかっている



✗ 枕の下

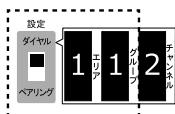


「ダイヤル設定」と「ペアリング設定」について

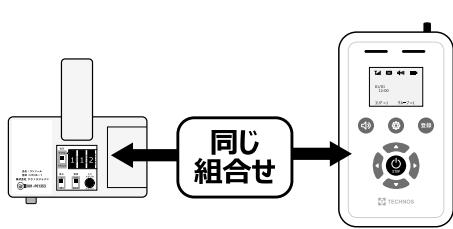
報知するための設定方法は3種類！（マルチ受信設定については取扱説明書をご覧ください）

ダイヤル設定

- ①コンソールの裏面を「ダイヤル」にする。
- ②ポータブル受信器 K をダイヤル設定にして数字を合わせる。

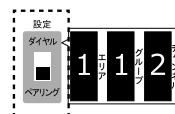


※ダイヤル設定時は
エリア・グループが
表示されます。

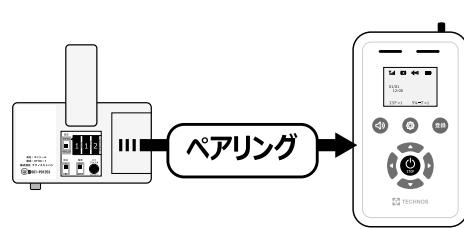


ペアリング設定

- ①コンソール裏面を「ペアリング」にする。
- ②ポータブル受信器 K をペアリング設定にしてペアリング登録する。



※ペアリング設定時は
表示がありません。

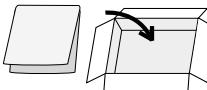


* 製品出荷時には、ダイヤル設定で出荷されています。

| 動作確認方法

- ①設置したベッドセンサー K に寝て起き上がり、センサーを作動させてください。
- ②ポータブル受信器 K が鳴ることを確認してください。

メンテナンスと注意事項

清掃方法
 <p>布（中性洗剤を含ませた布でも可）で清拭してください。</p>
保管方法
 <p>所定の位置で折りたたんで箱に入れ、箱は立てずに寝かせて保管してください。 （納品時の箱は保管箱としてお使いいただけます。） * 保管の際にセンサーの上に重い物を乗せないでください。</p>

禁止		
高温 禁止		耐温は40度です。高温になる温熱器具を近づけないでください。
衝撃 禁止		センサーを傷つけたり、衝撃を与えないでください。
重い物 禁止		センサーの上に、重い物を乗せないでください。
水浸け 禁止		センサーは防水仕様ではありません。水に浸けることは厳禁です。 失禁や飲み物をこぼして濡れた場合は、速やかに拭き取ってください。
所定位 置以外での 折曲禁止		折り曲げ線以外で、折り曲げないでください。また、折り曲げ線で一部を折り曲げたまま使用しないでください。必ずしっかり伸ばして設置してください。

故障かな？と思ったら

〈センサーが鳴らない… 別の部屋の受信器が鳴る…〉

設置状況の確認をしてください

確認項目

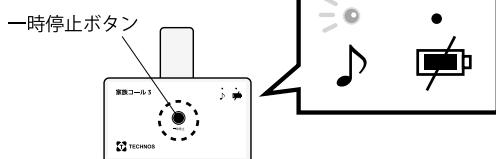
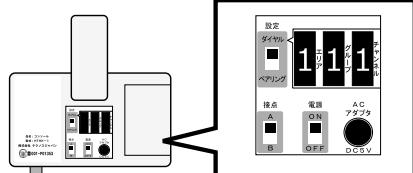
- センサーのプラグはコンソールのジャックにしっかりと差し込まれているか
- コンソール裏面の接点スイッチは「A」になっているか
- コンソールとポータブル受信器 K の電源は入っているか
- コンソールとポータブル受信器 K の距離は遠すぎないか



〈それでも鳴らない…〉

確認項目

- コンソールの♪ランプが点滅していないか
 →[点滅している場合]
 コンソールの「一時停止機能」が働いています。
 * 一時停止を解除するには電源スイッチを入れ直してください。
- 設定が「ダイヤル設定・ペアリング設定」かを確認してください。
 どちらか一方に設定をすることで正しく報知します。（表面・取扱説明書参照）
- ポータブル受信器 K にチャンネル番号が表示されたままになっていないか
 →  電源 / 確定ボタンを押して表示を消してください。



5分間作動停止後、自動復旧します。
 * 作動停止中は♪ランプが点滅（青）。
 * すぐ解除したい時は電源を一旦 OFF に。

〈ポータブル受信器 K に □ が表示される…〉

〈コンソールの赤色のランプが点灯している…〉

- コンソールの電池消耗をお知らせしています。

コンソールの電池を交換してください。

* 電池残量がなくなった電池を入れたままになると液漏れを起こし、
 故障の原因となりますので、電池を交換するか、電池を抜いてください。

